

オンデマンド講演

ハンセン病問題を知っていますか

東京都では、都民の方にハンセン病の歴史や偏見・差別解消のための取組等を知っていただくため、動画を配信しています。



全生病院（現 多磨全生園）創立当初の
木製の正門
1909（明治42）年



ハンセン病家族訴訟判決報告集会
2019（令和元年）年



○講師：
国立ハンセン病資料館
事業部事業課 主任学芸員
きん きぶん
金 貴粉 氏

オンデマンド講演「ハンセン病問題を知っていますか」

○配信期間：令和8年6月11日（木曜日）から12月28日（月曜日）まで ※ご視聴に係る通信費は、視聴者様のご負担となります。

○内 容：

1. ハンセン病とは（4分4秒）

ハンセン病がどのような病気なのか、初期の症状、薬が開発された歴史、現在では治る病気であることなどについて解説します。

<https://tokyodouga.metro.tokyo.lg.jp/big28pp7wwk.html>



2. 日本におけるハンセン病政策（11分52秒）

日本におけるハンセン病政策の歴史について紹介します。制定された法律と患者隔離が、人権問題へと発展していきました。患者を社会から排除していく歴史と、その責任を求めた裁判について解説します。

<https://tokyodouga.metro.tokyo.lg.jp/6u-0ljy5ags.html>



3. 国立ハンセン病資料館のご紹介と残された課題（7分14秒）

ハンセン病患者・回復者に対する隔離政策の歴史とその誤りを伝え、同じ間違いを繰り返さないことを目指して国立ハンセン病資料館は開館しました。各展示室をご案内しつつ、回復者家族の声を通して、残された課題について解説します。

<https://tokyodouga.metro.tokyo.lg.jp/srx7k-pwfk.html>



○視聴方法：東京都公式動画チャンネル「東京動画」にて公開

【東京都健康安全研究センターホームページ（ハンセン病）】

<https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/center/gyouji/r08/r08hansen/>



「ハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給等に関する法律」の施行日である6月22日は「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」とされ、国や都道府県等で、ハンセン病の歴史や偏見・差別解消のための取組等を知っていただくため、行事を行っています。

●表面の掲載写真の解説 (資料提供：国立ハンセン病資料館)

全生病院 (現 多磨全生園) 創立当初の木製の正門 1909 (明治42) 年



1907年の「^{らい}癩予防二関スル件」公布後、全国を5区域に区分し、各区の道府県による公立療養所が各地につくられた。全生病院は、関東1府6県及び、新潟、愛知、静岡、山梨、長野 (第一区) の連合府県立療養所として東京府に設立された。

ハンセン病家族訴訟判決報告集会2019(令和元)年



原告勝訴の判決を受けて東京都内で開かれた報告集会。国に控訴断念を訴えようと、原告団・弁護団・支援者がメッセージを送った。

●パネル展示「ハンセン病パネル展」のご案内

東京都では、都民の方にハンセン病の歴史や偏見・差別解消のための取組等を知っていただくため、パネル展示を実施します。

- 内 容：ハンセン病問題についての概要、ハンセン病Q&A等
- 展示期間：令和8年6月19日 (金曜日) から6月24日 (水曜日) まで
- 場 所：都庁第一本庁舎 1階中央部アートワーク台座



●国立ハンセン病資料館のご案内

東京都東村山市にある国立ハンセン病資料館では、証言映像コーナーなど、各種展示等によりハンセン病問題をわかりやすく解説しています。

詳細については

【国立ハンセン病資料館ホームページ】

<https://www.nhdm.jp/>



(国立ハンセン病資料館)

【問合せ先】
東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
電話 03-5937-1089



古紙配合率60%再生紙を使用しています



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

登録番号(8)4

